

第 691 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「難病の青年の遠泳チャレンジ」

ラジオ「工藤淳之介 3 時のカルテット」テレビ「BSN NEWS ゆうなび」

2023 年 9 月 14 日（木）放送

令和 5 年 10 月 25 日

BSN新潟放送

第 691 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 5 年 10 月 25 日（水）午前 11：00～

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長	古賀 豊	副委員長	佐藤 元
委員	佐野 哲郎	委員	三井田 由香
委員	大橋 未来子	委員	高橋 信
委員	馬場 幸夫	委員	石坂 智恵美

○審議番組事前レポート提出者

委員	馬場 省吾	委員	渡邊 信子
----	-------	----	-------

○放送事業者側出席者

社長	島田 好久	常務取締役	五十嵐 幹史
編成局長	井上 智美		

<説明員> 報道制作局次長兼ラジオ放送部長 吉井 秀之（ラジオ全般）
アナウンス部 工藤 淳之介

事務局 金山 英功（編成局テレビ編成部部長）

4. 議題

1 報告事項 「青少年に見てもらいたい番組」と番組種別公表制度に基づく
「放送番組種別と種別毎の放送時間」の報告
(2023 年 4 月～2023 年 9 月)
令和 5 年 11 月の番組について（各担当）

2 審議事項 「難病の青年のチャレンジ」
ラジオ・テレビ 2023 年 9 月 14 日（木）放送

5. 議事の概要

島田社長のあいさつの後、各報告事項の報告に続き
「難病の青年のチャレンジ」（ラジオ・テレビ 2023 年 9 月 14 日（木）放送）
について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

○リスナー・視聴者に勇気を与える番組。皆で声を掛け合い、一体となっている様子が伝わった。

○工藤アナがどういう経緯でチームに加わったか知りたい。

○数分で交代しながらの遠泳とはいえ計算したら毎分50メートル。本当にすごい。

○ハンディキャップを抱えた方にスポットを当て過ぎず、さらっとしてよかった。

○遠泳に挑戦する姿をテレビとラジオ二つのメディアで伝えることはとても意義深い。両メディアの良さが生かされていた。

○1ヶ月前から共に練習に参加した工藤アナの、メンバーに寄り添う視点でレポートしてくれたことが感動を伝えられた大きな要因だと思う。

○メンバー8名。そのうち5名の紹介がなかった。また、メンバーが挑戦に至った背景も弱かった。もう少し見せてくれると更に入り込めた。

○インスタライブは面白かった。テレビ・ラジオ以外でも情報発信をするのが放送局だと思うので、とてもよかった。

○BGMが他局を想起させ、羨えた。

○プラダー・ウィリ症候群という難病を抱え、内気な日開（ひらく）さんが遠泳挑戦後、どう変わったか楽しみ。

～新潟放送 アナウンス部 工藤淳之介より～

この度は大変お忙しい中、ラジオ・テレビの放送内容ともに貴重なご意見ご感想を頂戴し誠にありがとうございます。BGMの効果的な使用やコメントひとつ一つの言葉選びまで、改めて細部まで気を引き締めて放送にあたらうと身が引き締まる思いです。

今後も取材相手に正面から向き合い関係を深めたり、自らも身をもって体験したりすることで、県民の皆様のために心に届く何かを伝えていけたらと存じます。

【文責・番組審議会事務局】